

誰もが安心してらせる  
社会の実現に向けて

# 社会の 社会費を

## 見直そう!



税

税は、私たちの生活に必要な費用をみんなで分担し合うため、「社会の会費」と言われます。物価高に賃金アップが追いついていない今こそ、「公平・連帯・納得」の会費制度(税制)への見直しが必要です!

連合が今必要と考える見直し

見直し1

飲食料品などの支出に「税バック制度」を!

見直し2

ガソリン価格を恒久的に約25円引き下げ!

**見直し1**

飲食料品などの支出に「税バック制度」を!

**見直し2**

ガソリン価格を恒久的に約25円引き下げ!

**見直し1**

飲食料品などの支出に「税バック制度」を!

### 生活必需品などの価格が上がっている

(賃金アップも十分に追いついていない)

連合は、今こそ

## 税バック制度(消費税還付制度)が必要と考える



### 今の軽減税率制度は

- 8%と10%の対象品目が分かりづらい
- 所得が高い人ほどメリットが大きくなりがち

8% 10%



### 税バック制度だと

- 軽減税率を廃止して分かりづらさと不公平感を解消!
- 所得が低い人を中心に生活必需品に払った消費税(の一部)が戻ってくる!



### 税バック制度とは

対象

● 所得税が非課税の人や合計所得が課税最低限の人(約4,000万人)

内容

● 扶養者数に応じて「最低限の基礎的消費(飲食料品などの生活必需品)」にかかる消費税負担相当分を定額で還付します。

● 所得水準に合わせて還付の割合を徐々に低減し、消失していく仕組みです。

**見直し2**  
ガソリン価格を  
恒久的に  
約25円引き下げ!

# ガソリン価格が大幅に上がっている

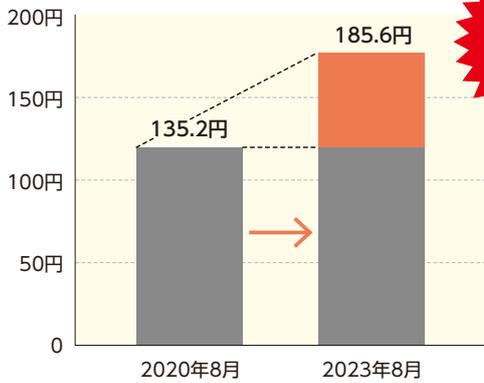
連合は、今こそ

## 自動車に関する税の抜本的対策が必要と考える



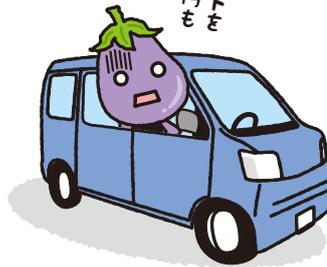
ガソリンの価格は、不安定な国際情勢や円安進行などによって、この3年間で約50円も上昇しており、特に地方のくらしと中小企業経営に大きな負担となっています。  
今後も価格安定化に向けた見通しが立ちづらい状況を踏まえると、ガソリン税などに上乘せされ続けている「当分の間税率(+25.1円)」を廃止する抜本的対策が必要です。

■ガソリン価格の動き(1ℓあたり)

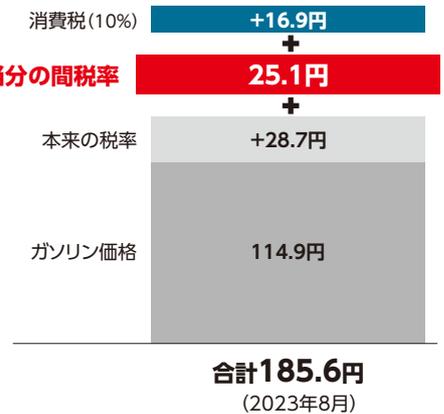


出所:総務省ホームページ、資源エネルギー庁「石油製品価格調査」

数円でも増えているのに約25円も増えているなんて!

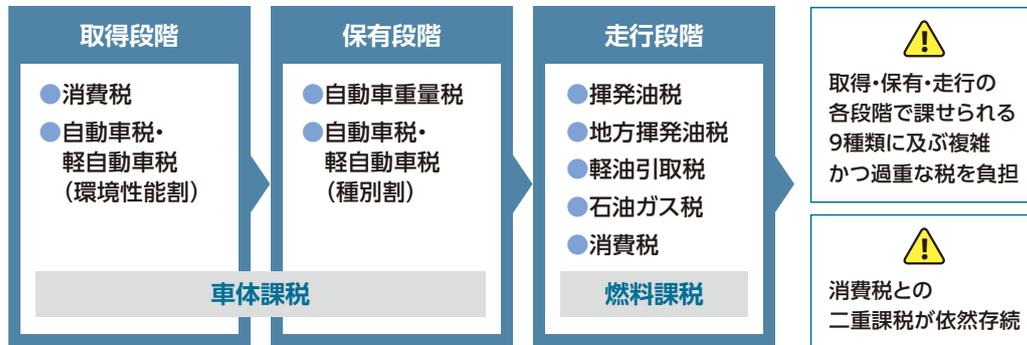


■ガソリン価格と税(1ℓあたり)



## ガソリン税と合わせて「自動車関係諸税の軽減・簡素化」も必要

■自動車ユーザーに課されている税負担



連合は、ガソリン税だけでなく、自動車の取得、保有、走行の各段階で係る税を総合的に整理し、税制そのものの改革により地方財源の確保をした上で、自動車関係諸税の軽減・簡素化を図るべきと考えます。



日本労働組合総連合会(連合) 経済・社会政策局 TEL 03-5295-0521

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 [✉ jtuc-keizai-shakai@sv.rengo-net.or.jp](mailto:jtuc-keizai-shakai@sv.rengo-net.or.jp)